

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (13-6)

団体名	NPO法人 地域チャレンジセンター・プラス	代表者名	(職名) 代表	(氏名) 大島 一晃
事業名	多様な社会・地域に対応した子ども・若者まるっと支援			

< 事業実施実績 >

年月日 定例は「月1回」 「毎〇曜日」等 で記入	場所	参加者 一般(ス タッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
2023/4/1 ~ 2024/2/29	神戸市北神 区・西宮北部 の居場所		神戸市北区北神地域や西宮北部の子どもの支援団体を取 材訪問(別紙参照)
2024/9/23	北神区文化 センター	13 (1)	地域の子育て支援者養成研修会
2023/10/15	JLC自然塾	32 (2)	地域の子育て世帯と地域の自然活動を行う支援団体とのマ ッチング体験交流会。
2023/11/26	北神区役所 地域活動交 流コーナー	18	地域のシングルママと地域の美容ケアを行う支援団体との マッチング体験交流会。
2024/1/29	じばやん倶 楽部	6 (1)	支援者交流会と2/3の体験交流会や今後の活動についての 会議
2024/2/3	北神区役所 地域活動交 流コーナー	10 (1)	地域の子育て支援者養成研修会
2024/2/17	北神区文化 センター	10 (1)	地域の子育て支援者養成研修会

< 効果と成果 >

2年目の事業として、前年度より関りのあった 地域の支援者(団体)同士のネットワークの形成、地域の様々な課題を抱えている子育て世帯と支援者(団体)のマッチングを意識して事業を行ってきた。

まず については、活動団体の訪問取材については、後半は取材を行った先の支援者が次の活動団体に取材に行くというなりレー方式も一部取り入れることで、団体同士のつながりが密になった。また、支援を受ける立場でもある人が取材に行くことで、支援者と利用者としての信頼関係も出来上がった。 の体験交流会については、 の取材先を地域の子育て世帯への周知も兼ねて交流会の講師とすることで、地域の課題を抱える子育て世帯と支援者とのマッチングの効果が得られ、交流会後も講師をした支援者を頼っていく、地域の子育て世帯も出てきたり、共通の課題を持つ当事者同士が参加することで、支援者やスタッフとも悩みを言い合ったりすることで場の一体感が生まれ、シングルマザーを対象とした体験交流会では、ボランティアスタッフと参加者との間で、ピアサポートを主とした新たな支援グループができた。

< 今後の展望 >

新たな支援団体の発掘や育成を大切にしていきたいと思う。そのために、まずは支援団体(者)の得意とする支援をよく理解し、また課題を抱える子育て世帯のニーズもしっかりと把握し、地域の需要と供給のミスマッチを防ぐために、それらを地域の資源バンクとして視覚化する。

また、課題を抱える当事者こそが、本当に必要な支援が何かということが一番よく理解しているので、まずはそのような人々を参加者として活動に参加してもらうように今後も働きかけ、そこで同じ課題を抱えている人は身近にいることに気付き、そのような当事者のエンパワメントを大切にしながら、新たな支援者として共に育ちあうことをサポートしていきたいと思う。

そのようにすることが地域の支援力の向上となり、多様な地域をまるごと支援となると思うので、縁の下の力持ちとして努めていきたい。

< 収支決算書 >

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	285,000
参加費	1,300
自己負担	135
合計	286,435

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経費	事務人件費	135,000	135,000
	謝礼金	88,979	88,979
	人件費	37,000	37,000
	その他(旅費交通費等)	42,200	24,021
	小 計	286,435	285,000
間接経費(一般管理費)		0	0
合 計		286,435	285,000